

平成29年7月21日

会 員 各 位

(一社) 千葉県LPガス協会

日本LPガス団体協議会の保安活動の紹介について(お知らせ)

昨年の6月1日に労働安全衛生法第57条等が改正され、液化石油ガスに含まれている「ブタン」、「ペンタン」が、危険有害性物質に指定されました。これに伴い、

(1)「ブタン」、「ペンタン」を1wt%以上含有する液化石油ガスを出荷する事業所では、・・・

⇒液化石油ガスを他へ譲渡提供する際には

①安全データシート(SDS)の提供が義務付けられました。

②容器へのラベル表示が義務付けられました。

(2)「ブタン」、「ペンタン」を1wt%以上含有する液化石油ガスを取り扱う事業所では・・・

⇒リスクアセスメントの実施が義務付けられました。

また、本年の3月1日以降、「ブタン」、「ペンタン」に加え、液化石油ガスに含まれている、エチレン、ブチレン、プロピレンが危険有害性物質に指定されました。

つきましては、日本LPガス団体協議会(以下、日団協という。)では、これらの事項に対応し、下記の通り講習会の実施、技術基準、技術指針の制定、改正を行い、日団協のHPに掲載しているとの通知がございましたのでお知らせします。

記

1. リスクアセスメント対応

(1) リスクアセスメントの勉強会(無料)を、8月25日に開催します。

参加を希望される方は、別添の参加申込書に必要事項を記載し、日団協 安達様宛てに申込み下さい。

(2) リスクアセスメントの対応指針、実施例を記載した「日団協技術指針G労-001 LPガス取扱事業者のリスクアセスメント対応指針」を制定しています。

2. 安全データシート対応

(1) 最新の情報を纏めた「日団協技術基準S労-001 GHSに基づく液化石油ガスの危険有害性情報の伝達方法-安全データシート(SDS)作成・使用要領」を制定しています。

3. 容器へのラベル表示対応

(1) 厚生労働省の確認を得、「S労-003 液化石油ガス容器へのラベル表示」を制定しています。

4. バルク貯槽20年告示検査関連

(1) バルク貯槽のくず化手順を定めた、「日団協技術指針 G液-002 バルク貯槽くず化指針」を制定しています。

(2) バルク貯槽の合格証の返納方法を定めた「日団協技術指針 G液-003 バルク貯槽の特定設備検査合格証 返納要領」を制定しています。

※日団協のHPアドレス⇒ <http://www.nichidankyo.gr.jp/>

日団協保安関連担当連絡先⇒03-5157-9700

以上

第1回 日団協 リスクアセスメント勉強会 参加申込書

1. リスクアセスメント勉強会開催日時及び開催場所

(1)開催日時 :8月25日(金) 10:00~16:30

(2)開催場所:日本LPガス協会 会議室

〒105-0001東京都港区虎ノ門 1-14-1

郵政福祉琴平ビル4F

2. 勉強会スケジュール

10:00~12:00 :リスクアセスメントの基礎知識

12:00~13:00 :昼食

13:00~16:00 :リスクアセスメントの実施

+各グループに分かれリスクアセスメントを実施する。

+実施したリスクアセスメントを各グループ毎に発表する。

+実施したリスクアセスメントに関する討議等

16:00~16:30 :SDS及び液化石油ガス容器へのラベル表示について

3. 参加者

氏名	
会社名	
所属部署	
会社住所	
参加者 電話番号	
参加者 Mail アドレス	

(*1)氏名にはフリ仮名を付けてください)

例:日団 太郎(ニチダン タロウ)

4. 申し込み方法及び申し込み先

(1)申し込み方法

参加申込書に必要事項を記載の上、下記の申し込み先へE-Mailで申し込み下さい。

(2)申し込み先

日本LPガス団体協議会

事務局 安達隆郎

E-Mail アドレス :r-adachi@j-lpgas.gr.jp

電話番号 :03-5157-9700